

# 筑波女子大学留学生実態調査報告

金久保紀子・亀田 千里

A Report of the Survey for TWU Foreign Students

KANAKUBO Noriko and KAMEDA Chisato

## Abstract

This paper reports about the result of a survey by questionnaire sheets to investigate situation of foreign students in Tsukuba Women's University. As a result of this survey, most of the foreign students are satisfied their college life, but they have some requests for the business hours of our library and computer rooms, scholarship, and they need more information about their future career. Teachers and staffs of TWU should consider carefully to their opinion and improve our faculty and education.

キーワード：留学生の実態 アンケート調査 授業の改善 進路指導

## 1. はじめに

筑波女子大学(以下 TWU)では2002年度から本格的に留学生の受け入れをはじめた。その後、学内的には留学生担当教員を配置する、外国人留学生担当者会議を発足するなど対応をとり、留学生の指導に全学的に当たるような体制を整えてきた。

本格受け入れ後1年半たったこの時期に、留学生の学校生活、その他全般的な情報を得ることを目的にアンケート調査を実施した。結果は、学科毎の教育内容の改善の材料として参考にする一方で、留学生の日本語の効果的な指導のための資料として利用したいと考えている。

さらに、他大学で行っている同種のアンケート調査との比較をすることで、本学の留

学生支援の特徴、また課題を明らかにしたい。

筆者らは日本語指導担当として、また留学生指導担当として、留学生に関わってきた。その経験から、留学生はそれぞれ個別の問題を持っており、その個別の問題を無視して全体でとらえることに問題がないとは考えていない。しかし、調査の結果、共通の問題が発見できれば、それは教育上、また学内のシステム上改善をしなければならない重要な項目であると考えられる。

今回の報告では、実施した調査のうち、留学生の抱えている学業上の問題に当たる部分を中心にまとめることとする。

## 2. アンケート調査のあらまし

調査対象：TWU に在籍する留学生59名  
 調査方法：学生課の協力を得て、調査票を留学生全員に配布し、郵送または学生課への提出などの方法で回収した。  
 調査事項：他大学（茨城大学など）で実施された調査事項を参考にし、調査票を作成した。（資料参照）

主な調査事項は次の通りである。

- 基本事項
- 留学について
- 日本語について
- 学習環境について
- 留学生生活指導等について

- 生活について
- 交流活動について
- 留学生間協力活動について
- 卒業後の進路について
- 大学に対する要望等について

調査票回収率：調査対象者59名中35名から回答が得られた。回収率は59.3%であった。

## 3. 調査結果

### 3-1 基本的な事項（表1）～4）

今回の調査に回答を寄せた留学生は、次のような出身、年齢、母語、所属であった。

#### 1) 出身

国名	人数
中国	20
韓国	12
台湾	3
計	35

#### 2) 年齢

年齢	人数
20-22 歳	9
23-25 歳	13
26-29 歳	8
30-34 歳	5
計	35

#### 3) 母語

言語	人数
中国語	17
韓国語	12
朝鮮語*	4
中・朝	1
台湾語	1
計	35

\*大陸中国の朝鮮族出身者

#### 4) 所属

	1年	2年	3年	4年	計
国際社会学科	2	7	5	2	16
比較文化学科	4	5	5	4	18
交換留学生	—				1
計	7	12	10	6	35

3 - 2 留学の動機・TWU 選択の理由など  
(表5)～7))

留学の目的として、多くの学生は学士の取得、日本で教育を受ける意義、を挙げている。TWUを選んだ理由については、日本語学校などの先生の薦めや、進学説明会でTWUに関心を持ったことを挙げた回答が多かった。また学びたい専門分野があったという回答も目立った。

また、入学前にはTWUについて学費、アパートなどに関する情報は得られていたと回答している一方で、教育研究分野や教員の業績など、「何を学べるか」に関する情報が不足していたことがわかった。

さらに、交通手段や、アルバイトなど生活に関わる情報をもっとほしかった、というコメントが複数寄せられていた。

5) 留学の目的 (複数回答)

目的	人数
学士学位	16
特定分野の教育	17
学生交流	2
その他	8

6) TWUを選んだ理由 (複数回答)

理由	人数
家族の勧め	1
先生等の勧め	16
HP	6
進学説明会	10
専門分野	12
協定校	2
その他	6

7) 入学前の情報

	あり	なし	無回答
学費	34	1	0
アパート	21	12	2
教育研究分野	17	13	5
教員業績	13	17	5
総合案内	24	8	3
周辺情報	16	16	3
日本の生活習慣	22	9	4

### 3 - 3 日本語について (表8) ~ 10))

ほとんどの学生が入学前に日本語を学んだ経験があると答えた(なし1名のみ)。どの程度の日本語のレベルで入学したかという自己判断によると、37%程度の学生が上級と答えているのに対し、14%もの学生が中級前半であったと判断をしている。レベルのばらつきがあるのが特徴である。

入学後は、主に授業で日本語の学習を続けているが、日常会話にも不自由を感じる学生が少数ながらいることから、入学後も継続して授業などで日本語力の強化を図る必要性が確認できた。

#### 8) 入学時の日本語レベル

レベル	人数
中級前半	5
中級後半	12
上級	13
分からない	0
その他	4
無回答	1
計	35

#### 9) 現在の日本語の勉強方法

方法	人数
授業	27
日本語学校	0
ボランティア	2
個人指導	2
自分で	19
その他	4

#### 10) 日常会話に問題があるか

問題の有無	人数
ぜんぜんない	6
あまりない	12
ときどきある	13
よくある	4
非常によくある	0

### 3 - 4 学習環境について (表11) ~ 13))

ほぼ全部の学生が学習環境について満足していることは、驚くべき結果となった。しかし、勉強そのものについては、満足度が下がっている。満足度が下がる理由として、留学生自身の問題である日本語力、一般教養などを挙げた回答が目立った。専門知識の不足を理由としている回答も多いが、専門知識を学びに大学に入学したことを思うと、仕方がないとも考えられる。

さらに、「一緒に学ぶ日本人学生のやる気のなさ」を指摘した留学生がいた。

#### 11) 学習環境に対する満足度

	人数
とてもいい	11
ほぼよい	23
ふつう	1
あまりよくない	0
全然よくない	0
計	35

12) 本学での勉強に対する満足度

	人数
とても満足	7
ほぼ満足	19
ふつう	8
すこし不満	1
とても不満	0
計	35

13) 勉強上の不足点（複数回答）

	人数
日本語力	20
一般教養	5
専門知識	24
大学の施設	4
専門書	9
特になし	1
その他	1

14) 利用度

	図書館	第2 食堂	留学生コーナー
非常によく利用する	6	3	0
よく利用する	17	12	0
ときどき利用する	10	11	3
あまり利用しない	2	8	16
ぜんぜん利用しない	0	1	16
計	35	35	35

3 - 5 大学の施設について(表14)、図1))

前項で学習環境には満足しているという結果が出ていたが、個別の施設についての全体的な意見は学習意欲を反映したものが多かった。大学の施設についての結果を見ると、図書館の利用率が非常に高いという結果が出た一方で、留学生のためにある留学生コーナーの利用率は低く、食堂もあまり利用しない留学生もいた。

電子レンジなどの設置、食料品の売店の設置などを具体的に求めるコメントもあった。

一番多かった要望は、図書館およびコンピューター室の利用時間の延長を求めたものだった。それに付随して、図書の充実、図書館などでの学習スペースの確保、コンピューター設備の充実、など学習環境に関わった具体的な要望が多く寄せられた。

3 - 6 生活上の問題点(図2～4)

生活上の問題として、多かった回答はアルバイトと履修手続き、買い物であった。つくばという地域の特性も考えられるが、東京ほど様々な意味で便利ではないことに起因する問題であろう。

相談相手として、同国人の学生が一番相談しやすい相手であることは入学時も入学後も変わらないが、積極的に留学生担当教員や学生課職員に相談をしている様子もうかがえた。

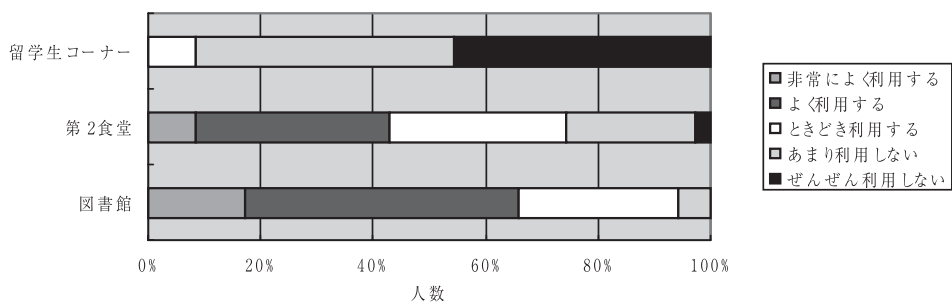


図1 各施設の利用状況

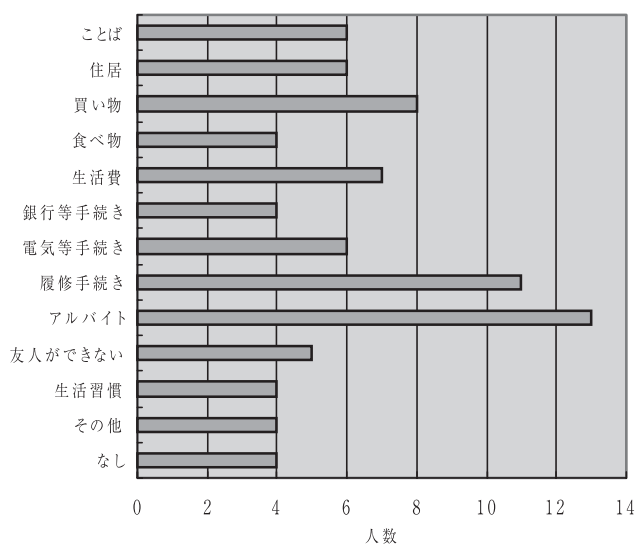


図2 入学時の問題点 (複数回答)

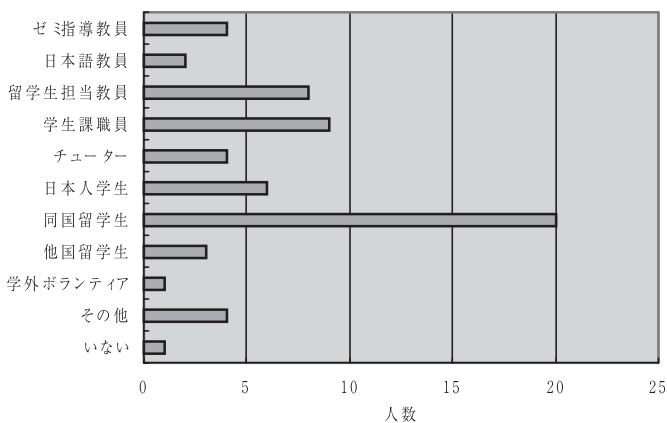


図3 入学時の生活上の相談相手 (複数回答)

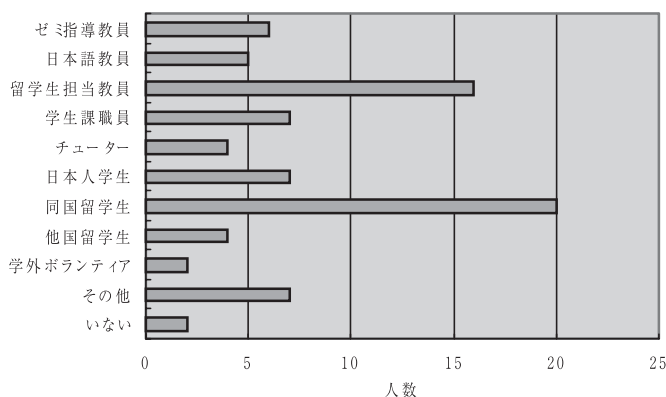


図4 現在の生活上の相談相手（複数回答）

### 3 - 7 奨学金について

現在奨学金をもらっている学生は、回答者中7名で、多いとは言えないことが明らかである。コメントにも、奨学金についての不満は多く寄せられている。留学生は奨学金の選考基準についても大いに関心を持っていることも明らかになった。

### 3 - 8 地域との交流（表15）16）図5）

地域との交流に参加していない学生が多いことがわかった。その理由としては、スケジュールが合わないこと、勉強・アルバイトが忙しいことを挙げている。さらに、交流活動に関する情報が無い、という回答も目立った。

#### 15) 地域の交流活動への参加

	人数
非常に参加する	1
よく参加する	2
時々参加する	4
あまり参加しない	13
全然参加しない	15
計	35

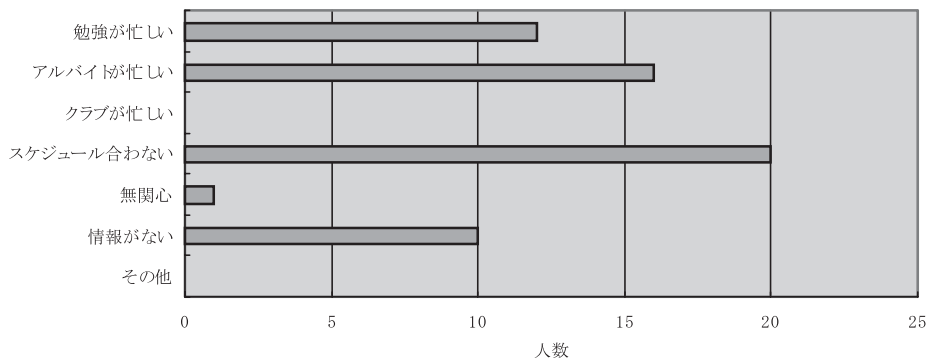


図5 不参加の理由（複数回答）

16) 自分のできること (複数回答)

	人数
文化紹介	19
言葉を教える	23
通訳	22
専門を生かしたこと	7
同国人支援	9
その他	0

ただ、無関心な訳ではなく、自身ができる交流内容として、「ことばを教える」「文化紹介をする」「通訳をする」などを選んでいる。

3 - 9 学内の学生との交流 (表17、図6)

ほとんどの学生が日本人学生との交流があると答えている。複数回答の結果、日本人学生から知識を得るタイプの交流もあるが、留学生が自分のことばや文化などを伝えるタイプ

の交流も多く行われていることがわかった。

コメントには、「日本人学生はやさしい」「アメリカ以外の国にも興味を持ってほしい」「日本語の間違いを直してほしい」「もっと親しくなりたい」などが寄せられた。

3 - 10 卒業後の進路 (図7)

結果を見ると、まだ定まっていない学生も多いが、日本の大学院への進学希望者がもっとも多かった。自分たちが帰国した後も、大学から専門分野の知識や日本の状況を知らせてほしいという要望もあった。

17) 交流の有無

	人数
ある	30
ない	5
計	35

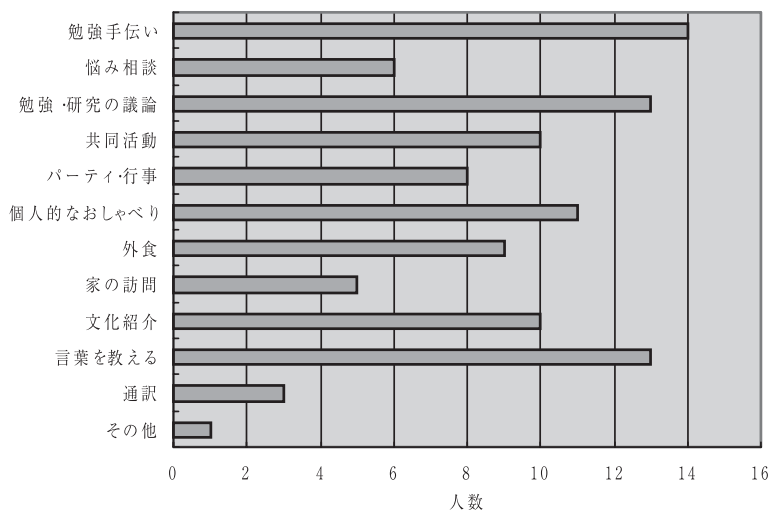


図6 交流の種類 (複数回答)



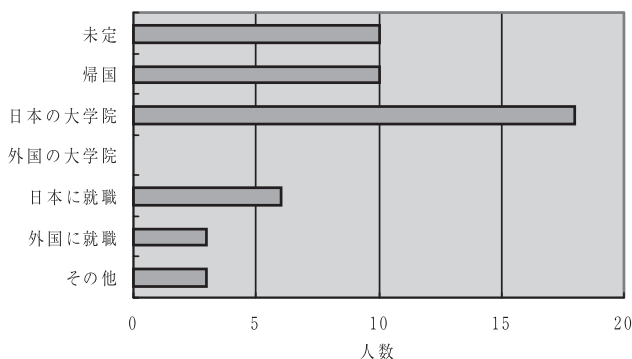


図7 卒業後の進路希望

#### 4. まとめ

調査の結果から、TWUの留学生たちは概ね学生生活に満足していることが分かった。特に、小規模大学であるTWUの特徴を、留学生が理解し、享受している様子をつかめた。ただ個別に見ると、特に施設・設備面では、コンピューター室と図書館の利用時間についての不満が大きい。夜まで、あるいは土曜日の長時間利用は、勉学意欲の高い留学生にとっては必要性の高い事項であることがうかがえる。

さらに、入学前に持っていたTWUに関する情報について、学費など留学生生活の経済面に大きな影響を与える事柄に関しては情報を持っていたが、教員の専門など、入学後の教育に関わる事柄に関しては、あまり情報を持っていなかった。現在の入試広報の様子を見ると、コース制など、入学後学習出来る大まかな専門については情報を提供しているようである。さらに踏み込んだ情報を留学生に積極的に与えるような努力が必要であろう。つくばという地域に関する情報を提供する必要性も高い。

また、勉学に関して、日本人学生とある程度良好な関係を持っているにもかかわらず、日本人学生の勉学意欲の足りなさ、また授業態度への不満を持っている留学生がいること

も指摘しておきたい。留学生は一般に勉学意欲が高いことは前にも述べたが、留学生のその意欲を損なわないように、日本人学生の意欲を喚起するべきであろう。授業内で留学生からよい影響を与えられるよう、双方のインターアクションを含んだ活動を取り入れる、などの工夫を教員が行っていくことが望まれる。

地域における交流活動への参加状況は、茨城大学(2003)と比べると、少々低い(茨城大学は「非常によく、よく、時々参加する」が併せて約50%)。留学生の受け入れが始まって間がないことが影響していると考えられるが、TWUの学生が参加しやすい活動の開拓・支援がよりいっそう望まれる。

留学生は、卒業後の進路についての不安を抱えている。進学意欲が高い留学生に、TWUとしてどのような指導をしていかなければならないのか、学内の体制をよく整理することが重要である。さらに、就職したい留学生には、現在の日本の経済状況や日本人学生の就職状況などの情報を与えた上で、留学生の就職情報を積極的に入手し、就職支援を行えるよう、就職相談室を交えて考えていかなければならない。

留学生は、各大学の詳細な情報を独自のネットワークで入手し、留学生自身にとって少しでも益のある大学に入学しようとしてい

る。留学生にとってよい大学が日本人学生にとってよい大学ではない、ということはあるまいであろう。入学後の留学生の状況を確実につかむ作業を続け、留学生にとっても魅力ある大学になれるよう努力する必要があると考える。

#### 参考資料

『茨城大学留学生アンケート調査報告書』 茨城大学留学生センター 2003

**留学生アンケートご協力のお願い**

筑波女子大学留学生各位

金久保紀子・亀田千里

このアンケートは留学生の皆さんから、日本語の環境、留学生活の状況や、本学での勉学・地域との交流などに対するご意見・ご要望を聞くことで、今後の留学生サポートをより充実したものにするための基礎資料にすることを目的としています。

アンケートにお答えいただいた内容は、すべて統計的に処理され、個人にかかわるデータは公表されることはありませんので、どうぞ自由なご意見をお聞かせください。アンケートの結果は論文の形で発表する場合がありますことも了承してください。

【お願い】

☆ アンケート用紙は日本語で作成されています。

☆ 次の【記入上の注意】にしたがって、記入してください。

☆ 記入したアンケート用紙は、封筒に入れて提出が郵送してください。

提出期限： 8月8日（金）

提出先： 学生課

【記入上の注意】

- 2003年7月1日現在の内容を記入してください。
- このアンケート用紙に直接記入してください。
- 質問の4つのタイプがあります。
  - 適当な回答を選ぶタイプ  
数字を選んで、○で囲んでください。  
(複数回答可)とある場合は、複数の回答を選んでください。
  - 5段階評価タイプ  
傾度や程度に応じて、数字を選んで○をつけてください。
  - 数字や簡単な回答を記入するタイプ  
数字や回答を( )に記入してください。
  - 意見や要望を書くタイプ  
自由に意見や要望を書いてください。できれば日本語をお願いします。  
中国語や韓国語でも書いてもいいですが、書く場合は丁寧に書いてください。

6.大学の周辺情報 1.はい 2.いいえ

7.日本の生活習慣 1.はい 2.いいえ

4) 3)の項目のほかに、留学前にどんな情報が必要だと思いますか?自由に書いてください。

III 日本語について

<筑波女子大学入学前の日本語学習について>

1) 筑波女子大学に入学する前に、日本語を勉強しましたか?

1.はい 2.いいえ

2) 1)で「はい」と答えた人は、筑波女子大学に入学したときの日本語レベルはどの程度でしたか?

- 中級前半 (日本語能力試験 3~2 級程度。学習時間 300~600 時間くらい)
- 中級後半 (日本語能力試験 2~1 級程度。学習時間 600~900 時間くらい)
- 上級 (日本語能力試験 1 級合格以上。学習時間 900 時間以上)
- わからない
- その他

<筑波女子大学入学後の日本語学習について>

3) 今、日本語を勉強していますか? 1.はい 2.いいえ

4) 3)で「はい」と答えた人はどのように勉強していますか? (複数回答可)

- 筑波女子大学の科目「聴解会話」「読解作文」「日本語・日本事情」など
- 日本語学講座
- ボランティアの日本語教室で
- 個人レッスンで
- 自分で
- その他 ( )

<日常会話について>

5) 日常会話で日本語に問題がありますか?

ぜんぜんない	あまりない	ときどきある	よくある	既知よくある
5	4	3	2	1

I 基本事項

- 出身 ( )
- 年齢 ( ) 才
- 母語 ( )
- 学籍 国際社会学科 ( ) 年  
比較文化学科 ( ) 年  
交換留学生

5) 家族構成 (日本における)

1. 独身 2.夫婦 3.夫婦と子供

6) 来日

- ①日本に来たのはいつですか? ( )年( )月
- ②筑波女子大学に入学したのはいつですか? ( )年( )月

II 留学について

1) あなたの留学の目的は何ですか?

1. 学上学位の取得
2. 特定分野の教育を受けるため
3. 学生交流制度の活用
4. その他 ( )

2) 筑波女子大学を満ちた理由を教えてください。(複数回答可)

1. 家族のすすめ
2. 先生・先輩・友人のすすめ
3. 筑波女子大学のホームページを見て
4. 留学生のための進学説明会に参加して
5. 学びたい専門分野があったから
6. 協定だから
7. その他 ( )

3) 筑波女子大学に留学するにあたって、次の情報は十分にありましたか?

1.入学料・授業料半額	1.はい	2.いいえ
2.アパート	1.はい	2.いいえ
3.教育・研究分野	1.はい	2.いいえ
4.教員の研究業績	1.はい	2.いいえ
5.大学の総合案内	1.はい	2.いいえ

6) 5)で3「ときどきある」~1「非常によくなる」と答えた人は、たとえばどんなことですか?

<学習・研究に使う日本語について>

6) あなたは次のことをする日本語能力が十分であると感じていますか? 適当な番号に○をしてください。

5 十分ある	4 かなりある	3 まあまあある
2 あまりない	1 ぜんぜんない	

1. 指導教員 (担当教員) と話す 5 4 3 2 1

2. 講義・授業を理解する 5 4 3 2 1

3. 専門の本・資料を読む 5 4 3 2 1

4. レポート・論文を書く 5 4 3 2 1

5. ゼミで討論・発表する 5 4 3 2 1

6. 試験の答案を書く 5 4 3 2 1

IV 学習環境について

<筑波女子大学での勉強について>

1) 筑波女子大学の学習環境はどうですか?

とてもよい	ほほよい	ふつう	あまりよくない	全然よくない
5	4	3	2	1

2) 筑波女子大学での勉強・学習に満足していますか?

とても満足	ほぼ満足	ふつう	少し不満	とても不満
5	4	3	2	1

3) 筑波女子大学で勉強をするうえで、不足していると思うことは何ですか?

番号に○してください。(複数回答可)

1. (自分の) 日本語能力
2. (自分の) 一般教養
3. (自分の) 専門知識
4. 大学の施設

5. 専門書・研究資料  
6. 特に困っていない  
7. その他 ( )

4) 勉強をするうえで困ったことがあったら、だれに相談しますか？(複数回答可)  
1. ゼミ指導教員(担当教員)  
2. 授業担当の教員  
3. 日本語指導の教員  
4. 留学生担当教員  
5. チューター  
6. 一般日本人学生  
7. 同じ国の留学生  
8. 他の国の留学生  
9. 学外のボランティア  
10. その他 ( )  
11. いない

<大学の施設について>  
次の各施設について当てはまる番号を ( ) に書いてください。

5	非常によく利用する	4	よく利用する	3	ときどき利用する
2	あまり利用しない	1	ぜんぜん利用しない		

1. 筑波女子大学の図書館をよく利用しますか？ ( )  
2. 筑波女子大学の第2食堂をよく利用しますか？ ( )  
3. 筑波女子大学の留学生コーナーをよく利用しますか？ ( )  
4. 筑波女子大学に留学生のためにどのような施設・設備があったらよいと思いますか？

V 留学生生活指導などについて  
<生活上の問題点について>  
1) 入学したばかりの頃(1ヶ月くらい) 困ったことは何ですか？(複数回答可)  
1. ことは  
2. 住むところ  
11. いない

<留学生ガイダンスについて>  
5) 4月に実施している留学生ガイダンスに出席しましたか？  
はい いいえ

6) 5)で「はい」と答えた人は、ガイダンスの情報が役に立ちましたか？  

とても役に立った	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	全然役に立たなかった
5	4	3	2	1

7) 筑波女子大学の留学生担当教員の対応に満足していますか？  

とても満足	ほぼ満足	ふつう	すこし不満	とても不満
5	4	3	2	1

8) 筑波女子大学の学生課の職員の対応はどうか？  

とても満足	ほぼ満足	ふつう	すこし不満	とても不満
5	4	3	2	1

VI 生活について  
<奨学金について>  
1) 現在奨学金をもらっていますか？  
はい いいえ

2) 1)で「はい」と答えた人は奨学金の種類を教えてください。  
1. 日本政府(文部科学省)奨学金  
2. 地方公共団体の奨学金  
3. 文部科学省の学習奨励費  
4. 日本国内の民間団体などの奨学金  
5. その他 ( )

3) 奨学金に関して、不満に思うことがあったら書いてください。

3. 買い物  
4. 食べ物  
5. 生活費  
6. 銀行や市役所の手続き  
7. 電気・ガス・水道の使用手続き  
8. 大学の履修手続き  
9. アルバイト  
10. 友人ができない  
11. 生活習慣の違い  
12. その他 ( )

2) その時、誰に相談しましたか？当てはまる番号に○してください。(複数回答可)  
1. ゼミ指導教員(担当教員)  
2. 日本語指導の教員  
3. 留学生担当教員  
4. 学生課の職員  
5. チューター  
6. 一般日本人学生  
7. 同じ国の留学生  
8. 他の国の留学生  
9. 学外のボランティア  
10. その他 ( )  
11. いなかった

3) 今あなたに生活上困ったことができたなら、誰に相談しますか？(複数回答可)  
1. ゼミ指導教員(担当教員)  
2. 日本語指導の教員  
3. 留学生担当教員  
4. 学生課の職員  
5. チューター  
6. 一般日本人学生  
7. 同じ国の留学生  
8. 他の国の留学生  
9. 学外のボランティア  
10. その他 ( )

<生活費について>  
4) 一ヶ月の平均収入はいくらぐらいですか？  
1. 奨学金 ( ) 円  
2. アルバイト ( ) 円  
3. 国からの送金 ( ) 円  
4. その他 ( ) 円  
合計 ( ) 円

5) 一ヶ月の平均支出はいくらぐらいですか？  
1. 住居費 ( ) 円  
2. 食費 ( ) 円  
3. 学費(図書購入費も) ( ) 円  
4. その他 ( ) 円

<アルバイトについて>  
6) アルバイトをしていますか？  
はい いいえ

7) 6)で「はい」と答えた人はどんなアルバイトをどのくらいしていますか？(複数回答可)  

職種	1週間の平均アルバイト時間
1. 店員・サービス関係	( ) 時間
2. 事務関係	( ) 時間
3. 語学教師・通訳・翻訳など	( ) 時間
4. 専門に関係した仕事	( ) 時間
5. 作業(建築現場・清掃など)	( ) 時間
6. その他 ( )	( ) 時間

8) アルバイトはどのようにして見つけましたか？(複数回答可)  
1. 筑波女子大学の紹介  
2. 先輩・友人の紹介  
3. チラシ・広告  
4. 指導教員の紹介  
5. その他 ( )

<健康状態について>  
9) あなたの健康状態はどうか？  
5とてもよい 4よい 3ふつう 2すこし悪い 1とても悪い

10) (財)日本国際教育協会が実施している医療費補助制度を利用すると医療機関で払った医療費の一部が補助されますが、この制度を知っていますか？  
はい いいえ

<住居について>  
11) 今どこに住んでいますか？  
1 つくば 2 土浦 3 県内のその他の市町村 4 県外

12) 住居の種類を教えてください。  
1. 民間アパート  
2. 国際交流会館  
3. 学生寮  
4. 筑波女子大学から紹介されたアパート  
5. 親類・知人の家、アパートなど  
6. 友人の家、アパートなど  
7. その他 ( )

13) 住居から大学でも通学方法を教えてください。  
1. 徒歩  
2. 自転車  
3. バス  
4. 電車とバス  
5. 自家用車

14) 住居に関して、大学に希望することがあれば、書いてください。

2) 1)で5「非常に良く参加する」～3「時々参加する」と答えた人は、どんな行事に参加しましたか？

3) 1)で2「あまり参加しない」1「全然参加しない」と答えた人は、どうしてですか？(複数回答可)  
1. 勉強が忙しい  
2. アルバイトが忙しい  
3. クラブ活動が忙しい  
4. スケジュールが合わない  
5. 関心がない  
6. 情報がない  
7. その他 ( )

4) 地域の人や国際交流ボランティア団体と継続して交流している事例があったら、書いてください。

5) 地域の留学生支援団体やボランティアの人をお願いしたいことや、参加してみたい行事、計画してほしい行事があったら、書いてください。

6) 次の項目について、あなたが地域の人や団体のためにできることがありますか？

Ⅶ 交流活動について  
<地域の人や国際交流ボランティア団体との交流状況について>  
1) 地域の留学生支援団体やボランティアの交流行事に参加していますか？  

非常によく参加する	よく参加する	時々参加する	あまり参加しない	全然参加しない
5	4	3	2	1

2) あなたの留学を終えて帰国したら、筑波女子大学からどのような情報を提供してもらいたいと思いますか？

Ⅷ 留学生間の協力体制について  
1) 現在、筑波女子大学には留学生全体で組織する留学生会はありませんが、必要だと思いますか？  
はい いいえ

Ⅸ 卒業後の進路について  
1) 大学を卒業した後の進路希望について教えてください。  
1. 未定  
2. 帰国する  
3. 日本の大学院に進学  
4. 外国の大学院に進学  
5. 日本で就職  
6. 海外で就職  
7. その他 ( )

X 大学に対する要望などについて  
筑波女子大学に対する要望や意見があったら、自由に書いてください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。  
記入したアンケート用紙は、8月8日(金)までに、学生課に郵送かお届けください。